

2011 年度 町田市病院事業運営評価委員会（第二回）の概要

運営評価委員会とは...

町田市民病院の運営状況について、有識者 4 名、地域住民代表 2 名、計 6 名の委員に適正かつ公正な評価をしていただき、医療及びサービスの質の向上を図るために設置するものです。

●日時：2011 年 11 月 2 日（水） 16 時 00 分～17 時 30 分

●委員：大学病院副院長、医師会代表(欠席)、税理士、地元町内会長、
病院ボランティア、経営コンサルタント

●出席者：副市長、病院事業管理者、院長、副院長(統括)、看護部長、事務部長、
医事調整担当部長 外 11 名

●議事

- (1) 「中期経営計画」2011 年度（上半期）の進捗状況について
- (2) 「中期経営計画」（案）（2012 年度～2016 年度）について
- (3) 質疑・意見交換

●いただいた主な意見

- ・ 市民病院が 2 次医療機関であるという PR をもっとした方が良い。
- ・ DPC*データの分析は収益確保には大切であり、診療情報管理士を中心に進めてほしい。
- ・ 診療単価の上昇につながる加算の取得が着実に行なわれていることは良いことである。
- ・ 災害時の患者受入や薬品、食料の備蓄など災害拠点病院としての機能の充実に努めてほしい。

*DPC：Diagnosis Procedure Combination の略で、従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式とは異なり、入院患者の病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、医療費を計算する定額払いの会計方式。

